

第24回
容器の小さな企画展



昭和の缶に、恋♡してる
レトロプリキ缶
コレクション
Vol.1



2025
12
15
月

2026 2/20 金



入場
無料

9:00 - 17:00
容器文化ミュージアム
【休館日】土曜、日曜、祝日、年末年始(12/27~1/4)



昭和の缶に恋してる レトロブリキ缶 コレクション Vol.1

紅白角砂糖用

角型缶



プラスチック素材が普及する以前の昭和期、
ブリキ缶は、お菓子や日用品、贈答品にいたるまで、
暮らしの中で欠かせない存在でした。

硬くて丈夫なブリキ缶は、現在でも特別感のあるパッケージとして
広く愛され続けています。

今回の展示は、長年にわたり東洋製罐グループと協力関係にある
金属印刷業の株式会社神光より、

工場内で保管されていた多種多様な缶の寄贈を受けて実現しました。

ロールカステラ用



巻き取り缶

当展では、昭和期に広く使用されていた缶について、
製缶会社目線での製缶技術の紹介やデザインの解説に加え、
神光の創業者である小河薫会長から伺った、
当時の貴重なエピソードも交えてご紹介します。

2025年が「昭和100年」にあたるこのタイミングで、
昭和の暮らしに彩を添えたブリキ缶の数々をお楽しみください。

粟おこし用缶



インスタント

コーヒーサーバー



【協力】

船の喜多林堂、エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社、関西ペイント株式会社、阪急百貨店、株式会社明治屋、
UCC上島珈琲株式会社、株式会社ユーハイム、ヤマサ醤油株式会社（五十音順）

【開催期間】 2025年12月15日(月)
～ 2026年2月20日(金)

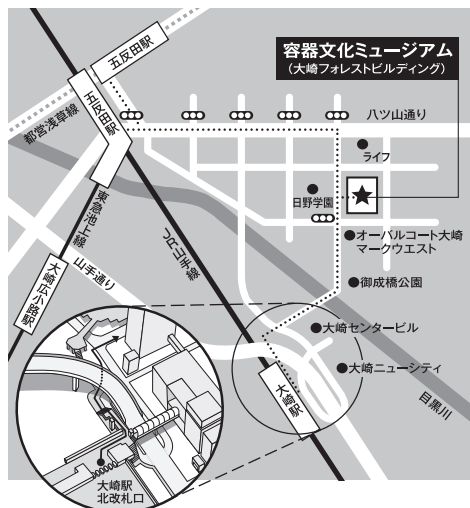
【開館時間】 9:00～17:00
※土曜、日曜、祝日、年末年始(12/27～1/4)は休館

【入場料】 無料

【お問い合わせ】 東洋製罐グループホールディングス株式会社
E-mail : contact_museum@tskg-hd.com
TEL : 03-4531-4446 FAX : 03-3280-8111

【アクセス】 〒141-8627 東京都品川区東五反田2-18-1
大崎フォレストビルディング1階

JR大崎駅より徒歩6分 / JR五反田駅より徒歩8分



容器文化ミュージアム
The Museum of Package Culture

容器文化ミュージアムは、容器包装の中にかくれているさまざまな秘密を「ひらく」施設です。文明の誕生と容器の関わりから、最新の容器包装まで、その歴史や技術、工夫をご覧ください。

<https://www.package-museum.jp>

詳しくはこちら

